

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月4日

上場取引所 大

上場会社名 SEホールディングス・アンド・インキュベーションズ株式会社

コード番号 9478 URL <http://www.sehi.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 速水 浩二

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部部長 (氏名) 松村 真一

TEL 03-5362-3700

四半期報告書提出予定日 平成23年11月10日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	3,449	△7.2	43	△36.3	△12	—	△4	—
23年3月期第2四半期	3,715	△25.5	68	117.8	8	—	△35	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △185百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △61百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△30.91	—
23年3月期第2四半期	△235.15	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	10,219	4,086	34.2
23年3月期	10,446	4,318	35.4

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 3,499百万円 23年3月期 3,698百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	300.00	300.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,600	0.2	200	23.8	200	627.5	120	—	733.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
新規 1社 (社名) SEインベストメント株式会社、除外 1社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	186,368 株	23年3月期	186,368 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	27,677 株	23年3月期	27,677 株
----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	158,691 株	23年3月期2Q	152,291 株
----------	-----------	----------	-----------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	P. 2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	P. 2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	P. 2
2. サマリー情報（その他）に関する事項	P. 3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P. 3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P. 3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P. 3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要	P. 3
4. 四半期連結財務諸表	P. 4
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P. 8
(4) 継続企業の前提に関する注記	P. 10
(5) セグメント情報等	P. 10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	P. 10
(7) 重要な後発事象	P. 10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による厳しい状況から徐々に立ち直りつつあるものの、円高の長期化や海外の景気減速などによる景気の下振れ懸念もあり、先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間における連結業績につきましては、売上高3,449百万円(前年同期比7.2%減)、営業利益43百万円(前年同期比36.3%減)、経常損失12百万円(前年同期は経常利益8百万円)、四半期純損失4百万円(前年同期比30百万円損失減)となりました。

セグメント別の業績については以下の通りです。

出版事業におきましては、期初に震災の影響により売上が減少したものの、後半には順調に売上が回復し、売上高は1,285百万円(前年同期比4.8%減)となりました。営業利益は売上高総利益率の向上により162百万円(前年同期比3.8%増)と増益になりました。

コーポレートサービス事業におきましては、外資系クライアントなどの販促予算抑制の影響はあるものの当第2四半期連結会計期間末近くになって売上が回復し売上高は400百万円(前年同期比2.2%減)となりました。営業利益は、上記売上回復に伴い20百万円(前年同期比14.5%減)を計上することが出来ました。

ソフトウェア・ネットワーク事業におきましては、スマートフォン関連アプリやソーシャルゲーム開発などの受注及びゲームセンター運営事業が引き続き好調なことから、売上高は567百万円(前年同期比2.7%増)、営業利益は57百万円(前年同期比55.0%増)と増収増益になりました。

インターネットカフェ事業におきましては、東日本大震災の影響による集客力の落ち込みが徐々に回復して売上高は778百万円(前年同期比6.9%減)となりました。損益面でも回復基調にありますが第1四半期連結会計期間に計上した新店開発費用などを補うまでには至らず営業損失6百万円(前年同期は営業利益9百万円)となりました。

教育・人材事業におきましては、東日本大震災の影響による企業向けIT研修の延期や研修教材売上が低調だったことなどから、売上高405百万円(前年同期比28.3%減)、営業損失45百万円(前年同期比損失10百万円増)となりました。

その他の事業(注)におきましては、売上高11百万円(前年同期比949.7%増)、営業損失16百万円(前年同期は営業利益1百万円)となりました。

(注) 当第2四半期連結累計期間における「その他の事業」には、本年4月1日付で新設した子会社であるSEインベストメント株式会社(有価証券投資事業)の業績を含んでおります。前第2四半期連結累計期間における「その他の事業」には、昨年9月1日付で当社に吸収合併された子会社である株式会社クラスエイ(当社本社ビルの不動産管理事業)の業績を含んでおります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、受取手形及び売掛金237百万円減少、投資有価証券211百万円減少及び営業投資有価証券344百万円増加を主因に、前連結会計年度末比226百万円減の10,219百万円となりました。負債については、買掛金69百万円増加及び有利子負債29百万円減少を主因に、前連結会計年度末比5百万円増の6,133百万円となりました。純資産については、その他有価証券評価差額金145百万円減少及び利益剰余金52百万円減少を主因に、前連結会計年度末比231百万円減の4,086百万円となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、2,891百万円と前連結会計年度末比72百万円の減少(前年同期は72百万円の減少)となりました。

営業活動の結果使用した資金は29百万円(前年同期は344百万円の取得)となりました。収入の主な内訳は、売上債権の減少237百万円及び減価償却費110百万円であり、支出の主な内訳は、営業投資有価証券の増加299百万円及びたな卸資産の増加145百万円であります。

投資活動の結果得られた資金は59百万円(前年同期は219百万円の使用)となりました。収入の主な内訳は、定期預金の払戻による収入125百万円であり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出40百万円及び投資有価証券の取得による支出31百万円であります。

財務活動の結果使用した資金は95百万円(前年同期比51.0%減)となりました。収入の主な内訳は、社債の発行による収入847百万円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の純減額484百万円及び社債の償還による支出444百万円であります。

## (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年3月期通期の連結業績予想は、平成23年5月16日に公表しました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

投資運用収益の営業収入化を図るため、有価証券投資業務に特化した子会社であるSEインベストメント株式会社を平成23年4月1日付で設立し、同日出資払込をした結果、同社は当社の連結子会社に該当することとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,217	3,038
受取手形及び売掛金	1,634	1,396
有価証券	20	20
営業投資有価証券	—	344
商品及び製品	940	1,000
仕掛品	136	219
原材料及び貯蔵品	14	17
繰延税金資産	137	90
その他	113	104
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	6,212	6,231
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	1,752	1,767
減価償却累計額	△664	△713
建物及び構築物(純額)	1,088	1,053
土地	1,089	1,089
その他	967	978
減価償却累計額	△852	△873
その他(純額)	114	105
有形固定資産合計	2,292	2,248
無形固定資産		
のれん	459	442
その他	118	98
無形固定資産合計	577	540
投資その他の資産		
投資有価証券	443	231
敷金及び保証金	524	521
繰延税金資産	250	303
その他	172	169
貸倒引当金	△27	△27
投資その他の資産合計	1,363	1,198
固定資産合計	4,234	3,988
資産合計	10,446	10,219

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	418	488
1年内償還予定の社債	1,023	1,138
短期借入金	1,222	854
未払法人税等	39	14
賞与引当金	56	60
返品調整引当金	163	158
その他	401	383
流動負債合計	3,325	3,097
固定負債		
社債	1,703	2,014
長期借入金	777	690
退職給付引当金	203	209
役員退職慰労引当金	73	73
資産除去債務	29	29
再評価に係る繰延税金負債	9	9
その他	6	8
固定負債合計	2,802	3,035
負債合計	6,128	6,133
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,406	1,406
資本剰余金	1,902	1,902
利益剰余金	920	867
自己株式	△642	△642
株主資本合計	3,587	3,534
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	96	△48
土地再評価差額金	14	14
その他の包括利益累計額合計	111	△34
新株予約権	5	6
少数株主持分	614	580
純資産合計	4,318	4,086
負債純資産合計	10,446	10,219

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	3,715	3,449
売上原価	2,557	2,338
売上総利益	1,158	1,111
返品調整引当金戻入額	8	5
差引売上総利益	1,166	1,117
販売費及び一般管理費	1,098	1,073
営業利益	68	43
営業外収益		
受取利息	0	2
受取配当金	0	0
投資有価証券売却益	0	10
負ののれん償却額	0	0
その他	5	6
営業外収益合計	6	19
営業外費用		
支払利息	37	33
社債発行費	6	22
持分法による投資損失	2	1
その他	20	17
営業外費用合計	66	75
経常利益又は経常損失(△)	8	△12
特別利益		
固定資産売却益	1	0
持分変動利益	0	0
特別利益合計	1	0
特別損失		
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	1	0
投資有価証券評価損	1	—
子会社株式売却損	55	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11	—
特別損失合計	70	0
税金等調整前四半期純損失(△)	△60	△12
法人税、住民税及び事業税	19	4
法人税等調整額	△19	21
法人税等合計	△0	26
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△60	△39
少数株主損失(△)	△24	△34
四半期純損失(△)	△35	△4

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△60	△39
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△145
その他の包括利益合計	△1	△145
四半期包括利益	△61	△185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△37	△150
少数株主に係る四半期包括利益	△24	△34

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△60	△12
減価償却費	130	110
長期前払費用償却額	13	10
固定資産除却損	1	0
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	11	—
投資有価証券評価損益(△は益)	1	—
投資有価証券売却損益(△は益)	△0	△10
子会社株式売却損益(△は益)	55	—
のれん償却額	15	17
負ののれん償却額	△0	△0
社債発行費	6	22
持分法による投資損益(△は益)	2	1
貸倒引当金の増減額(△は減少)	1	△0
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7	6
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△17	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	△0	4
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△8	△5
受取利息及び受取配当金	△1	△2
支払利息	37	33
為替差損益(△は益)	3	4
売上債権の増減額(△は増加)	496	237
たな卸資産の増減額(△は増加)	△249	△145
仕入債務の増減額(△は減少)	22	69
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	—	△299
未払消費税等の増減額(△は減少)	△26	3
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	2
その他	△43	△34
小計	398	14
利息及び配当金の受取額	1	1
利息の支払額	△39	△31
法人税等の支払額	△44	△27
法人税等の還付額	24	11
補償金の受取額	3	1
営業活動によるキャッシュ・フロー	344	△29

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△0	△20
定期預金の払戻による収入	—	125
有形固定資産の取得による支出	△20	△40
有形固定資産の売却による収入	1	2
投資有価証券の取得による支出	△17	△31
投資有価証券の売却による収入	5	32
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△57	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出	△152	—
無形固定資産の取得による支出	△14	△4
長期前払費用の取得による支出	△0	△6
貸付金の回収による収入	35	—
敷金及び保証金の差入による支出	—	△1
敷金及び保証金の回収による収入	3	3
預り保証金の返還による支出	△1	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△219	59
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	125	△484
長期借入れによる収入	—	200
長期借入金の返済による支出	△146	△166
社債の発行による収入	213	847
社債の償還による支出	△340	△444
新株予約権の発行による収入	2	—
新株予約権行使による収入	1	0
配当金の支払額	△45	△47
少数株主への配当金の支払額	△5	△0
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△194	△95
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3	△7
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△72	△72
現金及び現金同等物の期首残高	3,119	2,964
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,046	2,891

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報等

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	出版	コーポ レート サービス	ソフト ウェア・ ネット ワーク	インター ネット カフェ	教育・ 人材	計				
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	1,350	409	552	836	566	3,714	1	3,715	—	3,715
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	26	0	60	—	18	106	6	112	△112	—
計	1,376	410	613	836	584	3,820	7	3,828	△112	3,715
セグメント利益又は セグメント損失(△)	156	24	37	9	△34	193	1	195	△126	68

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、当社本社ビルの不動産管理事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△126百万円には、セグメント間の内部取引又は振替高消去24百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△151百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の売上原価及び一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	出版	コーポ レート サービス	ソフト ウェア・ ネット ワーク	インター ネット カフェ	教育・ 人材	計				
売上高										
(1)外部顧客に対する 売上高	1,285	400	567	778	405	3,437	11	3,449	—	3,449
(2)セグメント間の内部 売上高又は振替高	17	0	52	—	8	79	—	79	△79	—
計	1,303	401	619	778	414	3,517	11	3,528	△79	3,449
セグメント利益又は セグメント損失(△)	162	20	57	△6	△45	189	△16	173	△129	43

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、有価証券投資事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△129百万円には、セグメント間の内部取引又は振替高消去20百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△150百万円が含まれております。全社費用は、報告セグメントに帰属しない当社の売上原価及び一般管理費であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

## (7) 重要な後発事象

該当事項はありません。